

入学おめでとうございます!



理事長
湯川彌壽善

このたび入学されました新入生の皆さん、そして保護者の皆さま、おめでとうございます。今日のおめでたい日に際して、日頃思っておりましてお祝いのお言葉に代えて申し述べたいと思います。

「元始(むかし)、女性は太陽であった。今、女性は月である」。これは、日本女子大学卒業、女性解放、平和運動に活躍された平塚らいちの言葉です。ご存知の方もあられるでしょう。「大昔、女性は太陽のような存在であった。自ら輝く太陽のように生きていた。しかし今の女性は、他の光によって輝いているだけの、

青白い顔の月である」。概(おおむね)このような意味があるそうです。

色々な時代背景があつての言葉ですが、それはひとまず置いておくとして、ともかくも、比べられた太陽と月という喩(たと)えがすぐれているということが、この言葉にはあるように感じられるのです。人間は人としてどんなふうになりたいか、どんなふうになりたいか、と考えることがあるでしょう。太陽は自ら光を放つて輝いています。一方、月も同じように光っていますが、それは自らの輝きではありません。太陽の光を受けて光っているのです。平塚らいちの言葉は、男性・女性を問わず当てはまるものであつて、これを聞けば、やはり月よりも、自らが

輝く太陽のような人になりたい、そう思うでしょう。

では、どうすれば太陽のような人になれるのか、それが問題ですね。そのことについて、少し申してみましよう。昔から「自動車のハンドルには遊びが必要だ」ということが言われていますね。ハンドルの切り始めの部分は、ハンドルを回しても反応せず、車の向きが変わらないようになっていきます。最近の新しい車にも、そういう部分は残っているそうです。もし遊びがないと、ちょっとハンドルに触れただけで車が曲がってしまうので、非常に運転がむづかしいからですね。皆さん方が今日からスタートを切つて、この学校での

生活を送られていく姿を、今申した車の運転になぞらえてみることも出来ませぬ。皆さん方この学校での日々の学びをガソリンとし、それぞ

れのハンドルさばきを駆使(くし)して、学校生活を送っていかれることとしましょう。ハンドルをしっかりと握りしめて運転に集中するような、皆さんの姿を想像しつつ、一つ思うことがあります。皆さんのハンドルには、必要な遊びの部分があるでしょう。必要なら遊びの部分があるのでしょうか。

「車のハンドルには遊びが必要だ」という時の「遊び」は、実にふくみのある表現であつて、一見必要がないとか、大して関係がないように思えることが、実は重要で必要とされることがあるのです。それを教えて

くれる言葉です。

私が思う「遊び」の部分とは何か。それは、平塚らいちのあの言葉のように、自ら輝く人になれるのか考えてみることに、そんなところから、この学校生活を走り抜けていく皆さんのハンドルに、どうしても必要なのは遊びの部分ではなからうかと思うのです。学業中心だけのハンドルでは足りないものがあることを、頭の片隅から消すことなく、太陽のように自ら輝く人となるための学校生活を、ここから送って頂きたいと心より願っています。



校長
安元祥二

新入生の皆さん、ご入学、おめでとうございます。桜満開、春爛漫の季節に、297名の新入生の皆さんを、本日お迎えしました。また、保護者の皆様におかれましても、義務教育の課程を卒業し、ここに高等学校生活のスタートを切るお子様の、今後の精進と可能性に期待し、本日の入学を心よりお祝い申し上げます。

本校は、大正15年(1926年)の創立で、昨年度に創立90周年を迎えた歴史と伝統を誇る学校です。また、「生徒一人ひとり

を大切に作る学校」として、生徒の可能性を最大限に伸ばしながら、大きく進化・発展を続けています。校門を入るとすぐ左手に「建学精神」の碑があります。建学の精神は、「天地の大徳に生かされ、多くの人々に育てられていることに感謝の念を持ち、社会でお役に立つ人間となる」ことです。

私が皆さんに最も期待したいことは、「心の成長」です。「過去は変えられない、しかし未来は創つていける」という言葉があります。本日から高校生としてスタートする君達に、「心を成長させ、未来を創る」ために大切な3つのことを話します。

1つ目は「目標」です。しっかりとした前向きな「目標」を持つことが大切です。その目標は自分を伸ばし、自分を社会の中で役立てる目標でなくてはなりません。そして、その「目標」に向けて、高校に入学した今から努力を実行することができるかどうか、それがなにより重要です。そのような前向きな「目標」を、是非持つてください。

2つ目は「学び」です。君達はまさに成長過程の真只中です。「目標」を達成するために、授業を通して学び、学校生活での様々な活動を通して学んでいただきたい。広く・深く知識を吸収し、さらにその知識を知恵に代えることが大切です。

3つ目は「感謝」です。人は、決して、自分一人だけで生きているわけはありません。私達は、天地自然や色々な人・物の支えによって生かされています。周りの方々や社会に対して「感謝」の気持ちを大切にしたい。常に、自分の心を大きく開き、優しい心・素直な心・温かい心を忘れず、君達の世界を心豊かに広げていってください。

以上の「目標」「学び」「感謝」が「未来を創る」ために大切な3つです。

世の中には、物事を覚えるのが早い人・遅い人、結果を出すのが早い人・遅い人、色々なタイプの人がいます。毎日の勉強や学校生活のことで悩んだり、行き詰ったりすることがあつたら、担任の先生、クラブの先生、教科の先生、色々な先生方に相談しながら、本校の学園生活で青春の3年間をしっかりと歩んでください。そのためには、まず、「規則正しい生活と学習」からスタートです。

それでは、もう一度、

「新入生の皆さん、ご入学、おめでとうございます!」

本校での3年間、大いに学び、大いに鍛え、大いに友情を育み、人間として大きく成長してください。3年後には必ず、自分の将来に向けて大きく羽ばたくことができると、期待しています。

新入生代表より力強い声で宣誓文が読まれました！！

「宣誓」

新入生代表 1年6組 妹尾 歩風

(大阪市立此花中学校卒)



暖かな春の訪れと共に、私たち297名は関西福祉大学金光藤蔭高等学校に入学することができました。

高校入学という今日の一步は、私たちの経験にない不安に覆われています。しかし同時にあふれんばかりの期待と希望に胸をふくらませています。

なぜなら、9年間の義務教育を終えて「初めて」自分の意志で切り開いた道だからです。

「義務教育からの解放」それは自由に進む道を選べるようになることだと思えますが、同時に自分の選択の一つ一つに今まで以上に責任が伴います。だからこそ、自分で選んだこの道で、困難と向き合い、立派な人間になるための努力を、日々重ねる覚悟をもって、今ここに立って言います。

私たち新入生一同は、この新たな仲間たちと共に、本校の名に、そして自分自身に恥じぬよう、卒業を迎えるまでの3年間を、精一杯全力で過ごすことをここに誓います。



4月の予定

- 4月4日(火) 入学式
- 4月5日(水) 新入生研修1(生野)
文理進学勉強合宿1
- 4月6日(木) 新入生研修2(香芝)
文理進学勉強合宿2
- 4月10日(月) 始業式
(1年HR・2, 3年学級写真)
- 4月11日(火) 1年…HR・個人写真(午前)
2, 3年…1, 2HR、3限から授業
- 4月12日(水) クラブ紹介
- 4月19日(水) 3年進路ガイダンス
- 4月26日(水) 体力測定
- 4月27日(木) 基礎力診断テスト



～編集後記～

春の風が快く、目増しに暖かさを感じる季節となりました。本日無事に入学式が執り行われ満開の桜が新しい制服を着た新入生たちを盛大に出迎えてくれました。3月より、ホームページもリニューアルし、新たな取り組みとしてデジタルでの新聞を配信することとなりました。よりタイムリーに本校の魅力を伝えていくことができたらと考えております。5月号[5/1(月)発行]もお楽しみに！！